

提案書記載項目一覧

No.	大項目	小項目（記載項目）
1 事業実施全般		
1.1	提案のコンセプト	以下について簡潔に記載してください。 <ul style="list-style-type: none"><li>・本区の現状・課題に対する理解</li><li>・ランニングコスト最適化の方針</li><li>・業務効率化・負担軽減の実現方法</li><li>・適正な勤怠管理の実現に向けた考え方</li></ul>
2 システム構成		
2.1	システム構成	以下を示し、システム全体像が明確になるよう説明してください。 <ul style="list-style-type: none"><li>・システム概念図</li><li>・ネットワーク構成図（接続方式、帯域、セキュリティ方針）</li><li>・ハードウェア構成図（冗長化・バックアップ構成を含む）</li><li>・ソフトウェア構成図（アプリ層、DB、ミドルウェア）</li></ul>
3 パッケージシステム		
3.1	パッケージシステムの機能・特徴	<ul style="list-style-type: none"><li>・提案パッケージの主な標準機能と特徴</li><li>・特別区制度への対応状況</li></ul>
4 プロジェクト全般		
4.1	プロジェクト管理	<ul style="list-style-type: none"><li>・進捗、課題、リスク管理の方法</li><li>・定例会議や報告の進め方（頻度・参加者 等）</li></ul>
4.2	プロジェクト実施体制	<ul style="list-style-type: none"><li>・プロジェクト体制図（役割と配置）</li><li>・メンバーの経験・スキル（同種案件の実績を含む）</li><li>・本番後の支援体制（運用安定化までの対応 等）</li></ul>
5 構築業務		
5.1	構築スケジュール	①構築～本番までのスケジュールを記載（概略図可）： <ul style="list-style-type: none"><li>・システム構築・開発</li><li>・データ移行</li><li>・各種テスト</li><li>・研修</li><li>・定例進捗会議</li></ul> ②構築期間における区／事業者の役割分担
5.2	信頼性要件	<ul style="list-style-type: none"><li>・システムの安定稼働を実現するための設計上の考え方・仕組み（※冗長化、バックアップ、監視、障害を未然に防ぐ仕組み 等）</li></ul> ※運用時の具体的な障害対応手順は6.1に記載。
5.3	拡張性要件	<ul style="list-style-type: none"><li>・利用者数・データ量の増加への対応</li></ul>
5.4	セキュリティ要件	<ul style="list-style-type: none"><li>・主要なセキュリティ対策（権限管理、暗号化、ログ）</li><li>・脆弱性対応や不正アクセス対策の基本方針</li></ul>
5.5	データ移行	<ul style="list-style-type: none"><li>・データ移行の基本方針（方式・範囲）</li><li>・区と事業者の役割分担</li></ul>
5.6	テスト	<ul style="list-style-type: none"><li>・各種テストの内容（単体・結合・総合・受入）</li><li>・テストスケジュール</li><li>・区と事業者の役割分担</li></ul>
5.7	教育・研修	<ul style="list-style-type: none"><li>・研修の実施方法（対象者・内容・時間）</li><li>・実施スケジュール</li><li>・区と事業者の役割分担</li></ul>
6 運用・保守業務		
6.1	運用・保守計画	<ul style="list-style-type: none"><li>・運用・保守業務の実施方針</li><li>・実運用における障害受付・対応手順・復旧までの流れ ※構成・冗長化などの仕組みは5.2に記載。</li><li>・運用監視および報告方法</li><li>・区と事業者の役割分担</li></ul>
6.2	システム改修	①受託者負担で対応可能な範囲の明確化（必須） 以下の項目について、受託者負担で対応する範囲／別途費用となる範囲 をPKG標準部分とカスタマイズ部分に分けて、明確に記載してください。 <ul style="list-style-type: none"><li>・人事委員会勧告・法改正への対応</li><li>・区の制度改正に伴うシステム改修</li><li>・PC環境（OS／ブラウザ／Office）のバージョンアップへの対応</li></ul> ②過去の改修実績（直近5～10年間程度）の提示 以下について、過去の実績（件数・内容・費用区分）を記載してください。 <ul style="list-style-type: none"><li>・法改正対応</li><li>・制度改正対応（自治体独自対応を含む）</li><li>・PC／ブラウザ／OS更新対応</li></ul> ③受託期間中の改修方針および費用発生基準 以下について、具体的に記載してください。 <ul style="list-style-type: none"><li>・保守範囲として無償対応する改修の基準</li><li>・有償対応となる改修の基準</li><li>・有償となる場合の概算規模感（発生条件）</li><li>・区との調整フロー（要件確認→改修判断→スケジュール提示）</li></ul> ④今後見込まれるバージョンアップへの対応方針 受託期間中に想定される以下の変化への対応方針を記載してください。 OS／ブラウザ／DB／ミドルウェアのバージョンアップ
7 その他（任意提案、独自提案）		
7.1	任意提案・独自提案	任意提案（モバイル対応）および独自提案があれば記載してください。